

令和6年度 事故報告集計表(県発注工事等:休業4日以上)

R6.4.1～9.30

番号	管 内	分 類	発生月日	元・下請	性別	年齢	負傷状況	内 容
1	由利	墜落・転落	R6.4.12	下請	男	71	骨折	トラック(7t)の荷台上で型枠材の片付けに伴う作業を行っていた際、荷台から転落してアスファルト舗装に体を打ち付け、骨折した。
2	仙北	墜落・転落	R6.9.3	下請	男	65	骨折	脚立1.5mから昇降中(下りる際)に0.85m付近から踏み外しにより転落し、骨折をした。
3	北秋田	転倒	R6.9.5	下請	男	59	骨折	重機(コンバインド型ローラー)を現場まで自走により搬入していたところ、仮設道路の路肩から転落し、右足が横倒しになった重機の下敷きになり、骨折した。
4	由利	激突され	R6.9.9	下請	男	30	切創	シャッターの撤去作業中、シャッター巻き上げ軸ブラケットのボルト切断時に外れたブラケットが跳ね寝て右手を直撃し、負傷した。

令和6年度 事故報告集計表(県発注工事:休業4日未満)

R6.4.1～9.30

番号	管 内	分 類	発生月日	元・下請	性別	年齢	負傷状況	内 容
1	秋田	はさまれ・巻き込まれ	R6.4.24	下請	男	29	裂傷	仮設モノレールのレール支持パイプを斜面にハンマーで打ち込んでいたところ、誤って自分の右手人差し指を叩いてしまい、指を裂傷した。
2	秋田	飛来・落下	R6.6.3	元請	男	51	内出血	のり面工事での人力のり切り作業時に、浮石の落石がぶつかり負傷した。
3	由利	墜落・転落	R6.6.17	元請	男	18	打撲	巻き尺を使用し取付舗装の寸法を測量していた際、足を滑らせ用水桧(内高0.8m)へ落下し、尾てい骨を用水桧天端に打ちつけ打撲した。(休業0日)
4	鹿角	墜落・転落	R6.6.20	元請	男	29	裂創	斜面にバックホーを止めて降車する時、キャタピラー上に乗る後向きになりキャタピラー脇にあるステップに足を掛けようとしたが、位置を間違えて足を踏み外し、かつキャタピラーに付いていた泥で足が滑り落下し、キャタピラーに左足脛をぶつけて裂創した。
5	鹿角	はさまれ・巻き込まれ	R6.7.11	元請	男	45	挫創	木製残置型枠の設置作業中、仮支えから本支えに変更する途中、支えの木が折れ、倒れた型枠に巻き込まれ、挫創した。
6	由利	切れ・こすれ	R6.8.8	元請	男	58	切創	準備工(現地草刈り)を実施していた作業員が、草刈り機に絡まったツタを取ろうと回転中の草刈り刃に手を伸ばし、誤って自身の右手人差し指を切った。
7	仙北	動作の反動・無理な動作	R6.9.13	下請	男	56	切創	割れた窓ガラスの撤去中、障子廻りに残っていたガラスを左手で引っ張り、ガラスが取れた反動により逆側残置ガラスに左手があたり損傷した。

令和6年度 事故報告集計表(県発注工事等:公衆災害及びその他)

R6.4.1～9.30

番号	管 内	分 類	発生月日	元・下請	性別	年齢	負傷状況	内 容
1	北秋田	公衆災害	R6.4.18	—	—	—	—	空港敷地内で杭試験のオーガ掘削中、深さ1m程度のところで通信ケーブルに当たりオーガで巻き込み切断してしまった。通信ケーブルが切断されたため、飛行機の運航に支障(フライトに約20分の遅れ)が生じた。
2	秋田	公衆災害	R6.5.14	—	—	—	—	バックホウの現場内移動の際、アームが架線に接触し東北電力柱1本が傾き、電力線・NTT線・docomo線のたわみが生じた。
3	平鹿	公衆災害	R6.6.18	—	—	—	—	ダンプトラックが荷下ろし時に荷台を上げながら前進し、NTTケーブルに接触し保護線を破損(通信は可能)した。
4	仙北	公衆災害	R6.7.8	—	—	—	—	床掘り残土の処理中、現場内の電話線(アナログ)にアームを引っかけ、電線カバーを破損した。
5	鹿角	公衆災害	R6.9.19	—	—	—	—	無散水融雪設備の送水管設置のための床掘作業中、水道管を損傷(漏水)した。
6	平鹿	公衆災害	R6.9.25	—	—	—	—	バックホウ移動時、上空の確認を怠りNTT ケーブルに接触し、保護線を破損した。
7	仙北	公衆災害	R6.9.25	—	—	—	—	既設排水路(柵工H=900、W=1600)をバックホウタイプの油圧ブレーカーにて破壊・撤去作業中、誤って国管理のボックススラブ部分を破損した。
8	山本	公衆災害	R6.9.27	—	—	—	—	道路を横断していた電話ケーブルに接触したことに気が付かず、荷台(DT10t)を下ろしながら前進したため、ケーブルを切断した。